月刊 令和５年
親栄 第７町内会
３月号

令和4年度の第七町内会の活動については、一部で内容を変更することもありましたが、当初計画していた事業をすべて実施することができました。

2020年のコロナ感染から3年が経過し、私たちの生活は新たな段階に進もうとしています。現在、令和5年度の事業計画を作成していますが、ごみステーションや防犯カメラの増設など私たちの生活や安全に直接的に係る活動に積極的に取り組んでいこうと考えています。

北郷親栄第7町内会　会長 綿谷 隆

今期の「町内会生活道路排雪」について

今年は町内会の生活道路排雪事業を札幌市の「パートナーシップ排雪制度」を利用して実施しました。

第５町内会からスタートし、2日目の2月3日から第7町内会での作業に入りました。4日（土）の作業は6日（月）に延期になりましたが、路面や道路の両側共に排雪水準には問題がなかったと思います。

昨年までと違い作業順は町内会ごとではなく、作業効率を優先した順序となっているようで、また積雪などによって順路や日程に変更が生じました。来期についてはまだ何も決まっていませんが、今期の状況を見ていると、町内会は発信する情報の内容やタイミングに課題があったと思います。

情報発信はインターネットが中心となるので、高齢者など「ネット難民」の対策も必要です。

ごみステーションの一斉清掃

1月29日（日）に今期最後の一斉清掃を行いました。

昨年より雪が少なかったので埋もれたごみボックスはありませんでしたが、雪に混じったごみも多く清掃活動を実施しました。

子ども冬まつりを行いました

2月12日、第3町内会と共催で3年ぶりに実施しました。200人以上が参加しました。

四丁目サロン

今年度のサロンは２月26日が最後の開催となりました。

新年度は５月からスタートする予定です。改めてご案内しますので、これからもよろしくお願いします。

2月26日（日）の四丁目サロン。28人が参加され手作り料理をいただき、懐かしい画像なども見て楽しい時間を過ごしました。